

2013/07/30(火)15:15

授業コード	81Q15
授業科目名	パブリック研究プロジェクトI (16)(前)
担当者名	前田正子(マエダ マサコ)
単位数	6
開講期別	2013年度 前期
曜日・時限	木曜4限 木曜5限 木曜6限
特記事項	
オフィスアワー	
講義の内容	『若者雇用:ニート・フリーター問題と大学生の就職問題』(No.16) 日本の若者雇用やニート・フリーターや大学生の就職問題、とその背景にあるもの、対策をめぐる処方箋などを探るとともに諸外国の状況や政策についても学ぶ。
到達目標	若者雇用の課題やそれへの処方箋は様々である。この分野における課題を各自設定し、それにたいしての処方箋を描くことが目標。また社会的課題として若者雇用を扱うだけでなく、履修者それぞれが仕事や働くことに関して自分なりの考えを培うことも目標です
講義方法	講義・フィールドワーク・グループワーク・発表会・レポート作成。履修者に各課題を与えて、それを発表してもらいます。履修者の発表が講義の中心となりますので、発表準備の負荷は重いです。
準備学習	すでにCUBE図書館に若者雇用関連の図書が多く入っているため、それを見ておくこと。つまり、授業開始時には、自分なりに若者雇用の何が問題かを話せるようにしておくこと。
成績評価	授業での発言・発表のレベル・最終成果物(レポートと最終発表会)・試験で判断
欠席基準	授業実施回数の3分の1(端数は切り捨て)以上を欠席した場合は、単位を修得することができません。(「欠席」評価となります。) また、学習・参加意欲が低く、履修態度が良くない者は、授業の活性化に資するものがないため不可とする。
講義構成	日本の人口問題・フリーター・ニート・ひきこもり・ワーキングプア・大学生の就職・高校生の就職・高校中退者の就職とそれぞれの問題点を順次授業で取り上げて学ぶとともに、ハローワーク・ジョブカフェなど様々な対応策について講義(教師と履修者の発表)とディスカッションで学ぶ。また、現場調査なども行う。
教科書	「若者が無縁化する」宮本みち子、「フリーターに滞留する若者たち」堀有喜衣「僕たちはガンダムのジムである」常見陽平「高校中退」青砥恭
参考書・資料	必要に応じて指示する。
講義関連事項	履修条件: この課題の背景は多岐にわたっており、正解が簡単に出るものではない。自らにもかかわる問題として、履修者全員でともに学びあい、意見をだしあい、それぞれの回答を導き出すプロジェクトである。そのため、自ら資料検索などにより必要文献を探して学習するなど、学習意欲と参加意識の高い学生のみ履修可。授業において課せられた発表だけでなく、積極的に発言し、授業の活性化に資することが必須。ただ授業に座っているだけ・寝ている・発言もなく、聞かれたことにも答えられないなど、授業に自分なりの付加価値をもたらすことができない者は履修条件を満たさない。
担当者から一言	
その他	選考方法:これまでの成績や履修態度などで選抜
ホームページタイトル	
URL	